

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2020年2月26日[当初、2028年3月10日]まで (2019年2月25日設定)	
運用方針	人民元建て中国国債マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として人民元建て中国国債に投資を行います。 マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベビーフンド	人民元建て中国国債マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	人民元建て中国国債を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

償還報告書(全体版)

[繰上償還]

人民元建て中国国債ファンド



信託終了日：2020年2月26日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「人民元建て中国国債ファンド」は、約款の規定に基づき、先般ご案内申し上げました予定通り、2月26日に繰り上げて償還させていただきました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
(受付時間：営業日の9:00~17:00、
土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) FTSE中国国債 インデックス (円換算ベース)		債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配 金	期中 騰落 率	期中 騰落 率	期中 騰落 率			
(設定日)	円 銭	円	%		%	%	%	百万円
2019年2月25日	10,000	—	—	10,229	—	—	—	1
1期(2019年9月12日)	9,249	90	△6.6	9,625	△5.9	98.0	—	0.924863
(償還時)	(償還価額)							
2期(2020年2月26日)	9,859.88	—	6.6	10,266	6.7	—	—	0.985988

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) FTSE中国国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、中国国債の総合収益率を指数化した債券インデックスです。同指数のデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。FTSE中国国債インデックス（円換算ベース）とは、FTSE中国国債インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) F T S E 中 国 国 債 イ ン デ ッ ク ス (円換算ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	円 銭	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2019年 9 月12日	9,249	—	9,625	—	98.0	—
9 月 末	9,179	△0.8	9,578	△0.5	97.7	—
10 月 末	9,276	0.3	9,704	0.8	97.3	—
11 月 末	9,468	2.4	9,885	2.7	97.1	—
12 月 末	9,569	3.5	10,005	3.9	97.4	—
2020年 1 月 末	9,715	5.0	10,167	5.6	96.9	—
(償還時) 2020年 2 月26日	(償還価額) 9,859.88	6.6	10,266	6.7	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第1期～第2期：2019年2月25日～2020年2月26日

設定来の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第1期首	10,000円
第2期末	9,859.88円
既払分配金	90円
騰落率	-0.4%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

償還価額は設定時に比べ0.4%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

> 基準価額の主な変動要因

上昇要因

中国国債の利回り低下などが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

中国元が対円で下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

第1期～第2期：2019年2月25日～2020年2月26日

投資環境について

▶ 債券市況

設定来の中国10年国債の利回りは低下しました。

新型肺炎ウイルスの感染拡大などから中国景気の減速懸念が高まり、中国10年国債の利回りは低下しました。

▶ 為替市況

設定来の中国元は対円で下落しました。

米中貿易摩擦問題の悪化などから中国景気の減速が懸念されたことから、対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 人民元建て中国国債ファンド

人民元建て中国国債マザーファンド受益証券を主要投資対象としており、実質的な運用はマザーファンドで行ってまいりました。

第2期（2019年9月13日～信託終了日）は、上記の運用を維持し、信託終了日にかけてマザーファンドの売却を行いました。

▶ 人民元建て中国国債マザーファンド

信託期間を通じて、主として人民元建て中国国債に投資を行い、これらの債券を高位に組み入れて運用しました。

中国内外の経済状況、投資環境等を踏まえ、金利の方向性を分析し、運用を行いました。

外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。

第2期：2019年9月13日～2020年2月26日

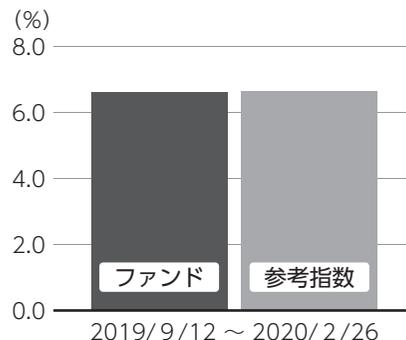
当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数は、F T S E 中国国債インデックス（円換算ベース）です。

なお、設定来の基準価額は0.4%（分配金再投資ベース）の下落、参考指数は0.4%の上昇となりました。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、第1期は90円とさせていただきます。

信託期間中、累計で90円の分配を行わせていただきました。

償還価額

▶ 人民元建て中国国債ファンド

償還価額は、9,859円88銭となりました。

信託期間中はご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

2019年9月13日～2020年2月26日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	52	0.546	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(25)	(0.262)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(25)	(0.266)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.018)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	3	0.034	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.027)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(1)	(0.007)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	55	0.580	

期中の平均基準価額は、9,471円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

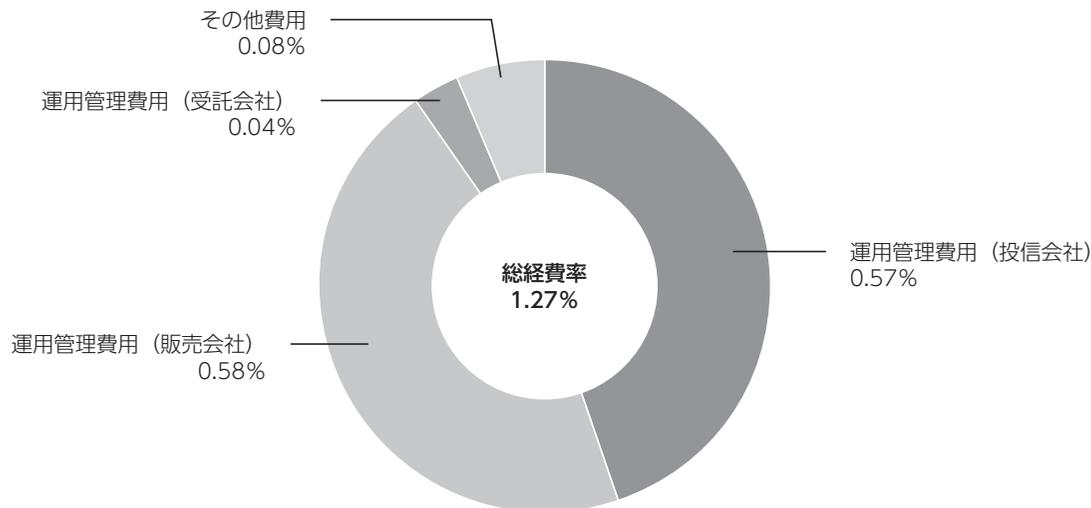
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.27%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年9月13日～2020年2月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
人民元建て中国国債マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 947	千円 988

○利害関係人との取引状況等

(2019年9月13日～2020年2月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年9月13日～2020年2月26日)

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	償還時残高(元本)	取引の理由
百万円 1	百万円 —	百万円 —	百万円 1	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2020年2月26日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)
	口 数
人民元建て中国国債マザーファンド	千口 947

○投資信託財産の構成

(2020年2月26日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 991	% 100.0
投資信託財産総額	991	100.0

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2020年2月26日現在)

項 目	償 還 時
(A) 資産	991,159 円
コール・ローン等	991,159
(B) 負債	5,171
未払信託報酬	5,171
(C) 純資産総額(A-B)	985,988
元本	1,000,000
償還差損金	△ 14,012
(D) 受益権総口数	1,000,000口
1万口当たり償還価額(C/D)	9,859円88銭

<注記事項>

- ①期首元本額 1,000,000円
 期中追加設定元本額 0円
 期中一部解約元本額 0円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.985988円です。
 ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は14,012円です。

○損益の状況 (2019年9月13日～2020年2月26日)

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	66,296 円
売買益	66,305
売買損	△ 9
(B) 信託報酬等	△ 5,171
(C) 当期損益金(A+B)	61,125
(D) 前期繰越損益金	△75,137
償還差損金(C+D)	△14,012

- (注) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2019年2月25日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年2月26日		資 産 総 額	991,159円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負 債 総 額	5,171円
受益権口数	1,000,000口	1,000,000口	一口	純 資 産 総 額	985,988円
元 本 額	1,000,000円	1,000,000円	一元	受 益 権 口 数	1,000,000口
				1万口当たり償還金	9,859円88銭
毎計算期末の状況					
計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	配 率
第 1 期	1,000,000円	924,863円	9,249円	90円	0.9%

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金(税込み)	9,859円88銭
----------------	-----------

◆償還金は償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆課税上の取り扱い

- 個人受益者の場合、償還価額から取得費(申込手数料(税込)を含みます。)を控除した利益(譲渡益)が譲渡所得等として課税され、原則として、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率による申告分離課税が適用されます。
- 特定口座(源泉徴収選択口座)を利用する場合、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

【お 知 ら せ】

全残存口数に対して受益者からの解約請求があり、投資信託約款第48条第1項に規定する「やむを得ない事情が発生」した場合に該当するため、投資信託約款の規定に基づき、信託を終了しました。

(2020年2月26日)

人民元建て中国国債マザーファンド

《第2期》決算日2019年9月12日

〔計算期間：2019年3月13日～2019年9月12日〕

「人民元建て中国国債マザーファンド」は、9月12日に第2期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第2期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主として人民元建て中国国債に投資を行います。ただし、当初設定後、ボンドコネク트가利用可能になるまでは日本国債に投資を行います。 組入銘柄の選定にあたっては、マクロ経済、市場動向、金利見通し等を考慮します。 国債の組入比率は高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	人民元建て中国国債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) FTSE中国国債 インデックス (円換算ベース)		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
(設定日) 2018年9月19日	円	%			%	%	百万円
	10,000	—	10,000	—	—	—	11
1期(2019年3月12日)	10,350	3.5	10,271	2.7	91.7	—	258
2期(2019年9月12日)	9,727	△6.0	9,625	△6.3	98.3	—	299

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 参考指数については、人民元建て中国国債に投資を行った2019年1月29日を起点として計算しています。

(注) FTSE中国国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、中国国債の総合収益率を指数化した債券インデックスです。同指数のデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。FTSE中国国債インデックス（円換算ベース）とは、FTSE中国国債インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) F T S E 中 国 国 債 イ ン デ ッ ク ス (円換算ベース)		債 組 入 比 率 %	債 先 物 比 率 %
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2019年3月12日	円 10,350	% —	—	% —	91.7	—
3 月 末	10,351	0.0	10,242	△0.3	98.5	—
4 月 末	10,252	△0.9	10,158	△1.1	98.2	—
5 月 末	9,913	△4.2	9,809	△4.5	97.8	—
6 月 末	9,856	△4.8	9,748	△5.1	98.7	—
7 月 末	9,997	△3.4	9,879	△3.8	98.2	—
8 月 末	9,538	△7.8	9,424	△8.2	98.3	—
(期 末) 2019年9月12日	9,727	△6.0	9,625	△6.3	98.3	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

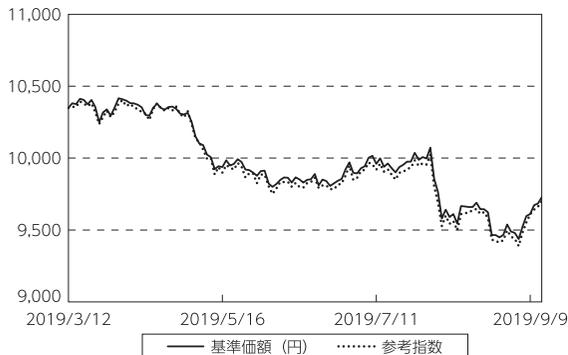
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ6.0%の下落となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

中国国債の利回り低下などが、基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

中国元が対円で下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

中国10年国債の利回りは低下しました。

- ・米中貿易摩擦による追加関税の影響などから中国景気の減速懸念が高まり、中国10年国債の利回りは低下しました。

◎為替市況

中国元は対円で下落しました。

- ・米国による中国製品への追加関税により対米輸出が鈍化するとの懸念などから、対円で下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・主として人民元建て中国国債に投資を行い、これらの債券を高位に組み入れて運用しました。
- ・中国内外の経済状況、投資環境等を踏まえ、金利の方向性を分析し、運用を行いました。
- ・外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。

○今後の運用方針

- ・人民元建て中国国債に投資を行い、これらの債券を高位に組み入れ、利子収益の確保や値上がり益の獲得をめざします。
- ・中国内外の経済状況、投資環境等を踏まえ、金利の方向性を分析し、運用を行います。
- ・外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。

○1万口当たりの費用明細

(2019年3月13日～2019年9月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 6	% 0.057	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.040)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ そ の 他 ）	(2)	(0.018)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	6	0.057	
期中の平均基準価額は、9,960円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年3月13日～2019年9月12日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	中国	国債証券	千中国元 13,086	千中国元 8,193

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2019年3月13日～2019年9月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年9月12日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千中国元	千中国元	千円	%	%	%	%	%
中国	19,000	19,385	294,459	98.3	—	77.8	20.6	—
合 計	19,000	19,385	294,459	98.3	—	77.8	20.6	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
中国		%	千中国元	千中国元	千円		
	国債証券	3.19 CHINA GOVT 240411	3.19	3,000	3,038	46,153	2024/4/11
		3.22 CHINA GOVT 251206	3.22	3,000	3,030	46,029	2025/12/6
		3.25 CHINA GOVT 260606	3.25	2,000	2,021	30,705	2026/6/6
		3.25 CHINA GOVT 281122	3.25	3,000	3,038	46,148	2028/11/22
		3.29 CHINA GOVT 290523	3.29	3,000	3,062	46,519	2029/5/23
		3.3 CHINA GOVT 230712	3.3	1,000	1,016	15,444	2023/7/12
		3.54 CHINA GOVT 280816	3.54	1,000	1,032	15,681	2028/8/16
		3.69 CHINA GOVT 280517	3.69	2,000	2,085	31,681	2028/5/17
		3.85 CHINA GOVT 280201	3.85	1,000	1,059	16,095	2028/2/1
合 計						294,459	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2019年9月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 294,459	% 93.3
コール・ローン等、その他	21,057	6.7
投資信託財産総額	315,516	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(314,172千円)の投資信託財産総額(315,516千円)に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.09円	1 中国元=15.19円
------------------	--------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年9月12日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	362,620,517
コール・ローン等	1,875,429
公社債(評価額)	294,459,328
未収入金	62,618,427
未収利息	2,766,219
前払費用	901,114
(B) 負債	63,200,598
未払金	47,200,597
未払解約金	16,000,000
未払利息	1
(C) 純資産総額(A-B)	299,419,919
元本	307,823,639
次期繰越損益金	△ 8,403,720
(D) 受益権総口数	307,823,639口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,727円

<注記事項>

- ①期首元本額 250,119,692円
 期中追加設定元本額 80,453,179円
 期中一部解約元本額 22,749,232円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9727円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

中国人民元建債券ファンド(為替リスク低減型)(適格機関投資家限定)	306,875,659円
人民元建て中国国債ファンド	947,980円
合計	307,823,639円

- ③純資産総額が元本額を下回っており、その差額は8,403,720円です。

○損益の状況 (2019年3月13日～2019年9月12日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,581,029
受取利息	4,581,406
支払利息	△ 377
(B) 有価証券売買損益	△21,665,646
売買益	2,742,163
売買損	△24,407,809
(C) 保管費用等	△ 166,540
(D) 当期損益金(A+B+C)	△17,251,157
(E) 前期繰越損益金	8,766,021
(F) 追加信託差損益金	△ 453,179
(G) 解約差損益金	534,595
(H) 計(D+E+F+G)	△ 8,403,720
次期繰越損益金(H)	△ 8,403,720

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。